

シミとりレーザー同意書

レーザーの効果

レーザーは、黒い色に反応して黒い組織を破壊します。シミの厚み、深さによって、レーザーを1回照射しても、完全にはとりきれないことがあります。その場合、再度レーザーを照射するか、美白剤だけで様子を見ます。同じところに再度レーザー照射する場合は、2ヶ月以上あけます。

レーザー照射までの流れ

1. レーザーの適応があるか判断します。直径10mmまで、直径2mmにつき¥ 5,000 税別です。
(合計10mm以上の場合、¥ 25,000 税別に、直径2mmにつき¥ 4,000 税別ずつ加算)
2. レーザーを照射します。レーザーは、パチンとゴムではじかれるような痛みです。
3. 直後に、レーザーによる炎症を抑えるために、ステロイド軟膏を塗ります。
4. その後、パウダールームにて、その上から日焼け止めを塗ります。

レーザー後の経過

1. 直後；照射部分は炎症で赤くなり、皮膚表面が白く浮いた感じになります。
2. 翌日；薄いかさぶたになります。
3. 1~2週間後；かさぶたが剥がれ、皮膚が薄いためピンク色に抜けたように見えます。
かさぶたが剥がれたら、皮膚の状態を確認しますので約2週間後に予約をとります。
4. 1~2ヶ月後；その後人によって、炎症後の色素沈着により、一旦濃くなる場合がありますが、徐々に周りの皮膚の色になじんできます。人によっては、6ヶ月くらいかかる場合があります。

～レーザー後のアフターケア～

(炎症後の色素沈着を起こらないようにする処置)

当日～1週間；炎症を抑えるため、当日夜から、基礎化粧品の後、ステロイド軟膏(5g ¥ 560 税別)を塗ります。

注意 炎症抑制と紫外線対策のため、抗炎症作用のあるフタキシリーズの日焼け止め(5mL ¥ 835 税別)を必ず使用して下さい。朝、昼に外用します。

かさぶたが取れた後；色素生成を抑えるため、夜、基礎化粧品の後、美白剤(ハイドロキノン5g ¥ 3,250 税別)を重ね塗りして下さい。

注意 ハイドロキノンは日光でかぶれる可能性があるため、夜に塗ります。

再発の可能性について

シミは、年齢とともに出現する皮膚の変化です。従って、レーザーで肉眼的に取りきれなくても、シミの原因となる細胞が残っている場合があります。その場合、何年かしてモヤモヤと出てくる可能性があります。

◆何か気になる事がありましたら、すぐに再診して下さい。当クリニックの診療時間外の場合は、お近くの救急外来に電話をかけ、受診して下さい。

上記に内容について、同意します。

日付； 年 月 日

ご署名；